

企画調整担当

1 総合計画の策定、推進等

(1) 総合計画策定委員会開催回数 18回

(2) 総合計画(第3期)修正後期基本計画

今後5年間の行政施策の基本的方向、目標及び主要な施策を明らかにするため、「修正後期基本計画」(平成17年度～21年度)を策定した。

(3) 実施計画

基本計画に基づき、市政運営の短期的方針と毎年度の予算編成の指針とするため、3箇年の実施計画(平成17年度～19年度)を策定した。

2 庁議

(1) 開催日 毎月第1・3木曜日及び臨時

(2) 開催回数 定例 22回 臨時 7回

(3) 議題内容

| 協議事項 | 報告事項 |
|------|------|
| 132件 | 95件 |

3 部課長会議

開催回数 4回

4 行政改革の推進等

福生市行政改革大綱(第3次)に定める基本方針及び方策に基づき、行政改革大綱推進計画(平成16年度～18年度)を策定し、市民サービスの向上等を図るため、平成16年10月から時間外開庁を制度化するとともに、引き続き受益者負担の適正化、経常経費の削減、人件費の見直し、事務事業経費の削減等を行い、行政改革の推進を図った。

(1) 福生市行政改革推進委員会

ア 委員

(五十音順)

| 選出区分 | 氏名 | 備考 |
|-------|--------------------------|---------|
| 学識経験者 | 天野 博 | 団体役員 |
| | 明歩谷 秀邦 (平成16年11月8日から) | 金融機関支店長 |
| | 高橋 智明 (平成16年11月7日まで) | 金融機関支店長 |
| 市民の代表 | 大堀 容子 | 主婦 |
| | 川邊 泉 | 会社役員 |
| | 山下 真一 | 会社役員 |
| | 横川 隆子 | 税理士 |

：会長 ：副会長

イ 開催回数 2回

ウ 開催内容

| 開催日 | 内 容 |
|-------|--|
| 5月7日 | ・福生市行政改革大綱推進計画（平成16年度～18年度）の改訂について ・平成16年度行政改革の主な取組状況について |
| 11月8日 | ・平成15年度行政改革取組状況について ・職員数の推移について ・平成15年度決算状況について ・平成15年度職員給与状況について |

(2) 福生市行政改革推進本部

ア 構成

| | |
|------|---|
| 本部長 | 市長 |
| 副本部長 | 助役 収入役 教育長 |
| 本部員 | 議会議務局長 企画財政部長 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉部長 都市建設部長 学校教育部長 生涯学習部長 |

イ 本部会議の開催 2回

ウ 本部会議の開催内容

| 開催日 | 内 容 |
|--------|---|
| 4月23日 | ・福生市行政改革大綱推進計画（平成16年度～18年度）(案)について ・平成16年度行政改革の主な取組状況について |
| 10月19日 | ・福生市行政改革推進委員会委員及び本部員の変更について ・平成15年度行政改革取組状況について ・職員数の推移について ・平成15年度決算状況について ・平成15年度職員給与状況について |

5 西多摩地域広域行政圏協議会

(1) 計画策定

ア 西多摩地域広域行政圏計画「基本計画」策定基礎調査の実施

基本計画（平成13年度～22年度）の後期基本計画（平成18年度～22年度）の策定にあたり、西多摩地域の現況を多分野から分析する基礎調査を実施した。

イ 実施計画

3箇年の実施計画のローリングを行った。

ウ 分野別事業検討部会

事業を分野別に検討するため、次の部会が設置されている。

| | | | |
|------|------|------|--------|
| 開発部会 | 生活部会 | 産業部会 | 教育文化部会 |
|------|------|------|--------|

(2) 共同事業

ア 西多摩地域広域行政圏体育大会(平成16年11月21日)

あきる野市及び檜原村の施設を使用し、西多摩地域体育協会連絡協議会との共催により、バレーボール、テニス、ソフトボールなど14種目の競技による体育大会を実施した。

参加者数：1,525人

イ 西多摩地域市町村立図書館広域利用事業

平成14年10月開始の図書館広域利用を更に推進するため、16年度も引き続き周知用ポスター及びパンフレット(改訂版)を作成した。

(3) その他の事業

ア 青梅線、五日市線及び八高線の改善要望(平成16年8月23日)

東日本旅客鉄道株式会社八王子支社長に対し、JR3線の改善及び輸送力増強についての要望を行った。

イ 東京都への予算要望

東京都に対し、共同事業及び各団体の圏域事業に係る調整交付金の予算要望を行った。

ウ 幹事会、事務局会議、部会での検討等

幹事会及び事務局会議の定期的な開催とともに、各事業実施に向けて部会を開催し、検討及び調査研究を行った。

加入市町村(4市3町1村)

| | | | | | |
|-----|------|-----|-------|-----|------|
| 青梅市 | 福生市 | 羽村市 | あきる野市 | 瑞穂町 | 日の出町 |
| 檜原村 | 奥多摩町 | | | | |

6 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発及び関係住民の福祉の増進に寄与するため、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対して、早期電車化の実現及びその他の要望を行った。

加入市町村(8市8町2村)

| | | | | | | | | |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| 八王子市 | 昭島市 | 福生市 | 瑞穂町 | 入間市 | 飯能市 | 日高市 | 毛呂山町 | 越生町 |
| 都幾川村 | 玉川村 | 小川町 | 寄居町 | 美里町 | 児玉町 | 神川町 | 藤岡市 | 高崎市 |

7 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上に寄与するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通運転の促進について、東日本旅客鉄道株式会社及び関係省庁に対し、強く要望してきた。

この結果、三鷹・立川駅間連続立体交差事業は、平成7年より事業が開始され、西国分寺駅から立川駅間の西側区間においては、平成15年度から仮線工事が開始され、平成22年度完成を目指している。

加入市町村（20市3町1村）

| |
|--|
| 立川市 青梅市 昭島市 国分寺市 国立市 福生市 八王子市 日野市 小平市 |
| 東村山市 東大和市 武蔵村山市 府中市 小金井市 三鷹市 武蔵野市 西東京市 |
| 調布市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町 |

8 八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会

八高線八王子・高麗川間の一部複線化等事業の計画期間内の完成及び八王子・拝島間及び箱根ヶ崎・高麗川間の複線化の早期実現を図るため、沿線自治体間の調整を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し、要請行動を実施した。

なお、八王子・高麗川間については、平成8年3月に電車化され、更に、拝島・箱根ヶ崎間については、複線化事業のため、用地買収を行っている。

加入市町（6市1町）

| |
|------------------------------|
| 八王子市 昭島市 福生市 瑞穂町 入間市 飯能市 日高市 |
|------------------------------|

9 JR五日市線複線化促進協議会

五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充整備を図り、地域社会の開発・発展及び住民福祉の向上に寄与するための活動を行った。

加入市町村（3市1町1村）

| |
|------------------------|
| 昭島市 福生市 あきる野市 日の出町 檜原村 |
|------------------------|

10 政策課題別チームの設置

職員による政策課題別チームを活用し、総合計画に基づく政策課題について、横断的・総合的に研究及び検討を行った。

| チーム名(構成人員:人) 担当部課名 | 検討課題(テーマ) | 研究・検討状況及び成果 |
|---|-------------------------------|---|
| 行財政改革等PT (8) 企画財政部企画調整課 | 行政評価制度 | 事業の必要性・効率性等を検証し、時代に即した施策を展開するため、事務事業評価を実施。外部評価の手法の検討 |
| 高齢化PT (7) 福祉部介護福祉課 | 高齢化対策 | 元気・虚弱・要介護高齢者の実態把握及び課題整理並びに新たな施策の検討 |
| 総合窓口サービスPT (10) 市民部市民課 | 総合窓口サービス、フロアマネージャー、ワンストップの検討 | 総合窓口、フロアマネージャー、ワンストップの定義を明確化し、新庁舎の基本設計を基に具体案の検討 |
| 新少子化PT (14) 生涯学習部社会教育課 | 子どもや子育て家庭に対する施策の体系化及び新たな施策の検討 | 子どもや子育て家庭に対する施策の現状把握、見直し、新たな施策の検討及び福生型の子育て支援センターの検討 |
| 都市景観PT (11) 都市建設部都市計画課 | 景観資源の保全、地域の特性を生かした街並みづくりの推進 | 市の特性を生かした魅力ある景観づくりを目指し、「都市景観基本計画」及び「(仮称)都市景観まちづくり条例」の素案作成に向け検討 |
| 財政問題PT (10) 企画財政部財政課 | 自主財源の確保、歳出の削減等についての調査研究 | 自主財源の確保、歳出の削減等についての調査研究を行い、平成16年10月に「財政問題PT報告書」を策定した。 |
| 男女共同参画PT (6) 生活環境部協働推進課 | 男女共同参画に関する調査研究 | 男女共同参画に関する調査研究を行い、平成16年12月に「男女共同参画PT報告書」を策定した。 |
| 健康増進PT (14) 福祉部健康管理課 | 健康増進法に基づく行動計画の策定 | 健康増進法に基づく行動計画(健康ふっさ21(仮称)計画)の策定に向け、調査研究 |
| 横田基地周辺まちづくり 構想策定 PT (10) 企画財政部企画調整課 | 横田基地周辺まちづくり構想の策定 | 横田基地を生かした「横田基地周辺まちづくり構想」を平成17年3月に策定した。今後は、構想を踏まえ、国際化の推進に向け、検討を行う。 |

PT：プロジェクトチーム

11 本部長制の活用

市の総合計画に基づく政策課題について、現行の行政組織による取組みのほか、横断的に対応すべき政策課題を統括する本部長制を活用し、事務事業の円滑な執行を図った。

横断的政策課題

行財政改革 市民参画 国際化 基地関係 庁舎 総合窓口 環境
協働(コミュニティとボランティア) バリアフリー 健康増進 拠点整備
交通網 都市景観 地域、家庭と学校 生涯学習 男女共同参画 青少年

12 時間外開庁の制度化

平成 15 年 10 月から、平日の開庁時間に市役所に来庁できない方の利便を図るため、土曜日の開庁と水曜日の開庁時間の延長を全庁的に試行実施したが、市民サービスの一層の向上と市民からパートナーとして信頼される市役所の構築を目指して、平成 16 年 10 月に制度化した。

なお、試行期間においては、水曜日の開庁時間を午後 9 時までとされていたが、午後 8 時以降の来庁者が少なかったため、効率性等を考慮して、制度化にあたっては、午後 8 時までとした。

実施状況

(1) 試行期間 (平成 15 年 10 月 ~ 平成 16 年 9 月分) (単位: 件)

| 区 分 | | 内 訳 | | 合 計 |
|-----------|--------|--------|-------|--------|
| | | 取扱件数 | 電 話 | |
| 水曜日 | 50 日間計 | 3,325 | 830 | 4,155 |
| 土曜日 | 49 日間計 | 9,692 | 3,258 | 12,950 |
| 合 計 | | 13,017 | 4,088 | 17,105 |
| 開庁日 1 日平均 | 水曜日 | 67 | 16 | 83 |
| | 土曜日 | 198 | 66 | 264 |

* 水曜日の件数は、午後 5 時 15 分から午後 9 時まで

(2) 制度化後 (平成 16 年 10 月 ~ 平成 17 年 3 月分) (単位: 件)

| 区 分 | | 内 訳 | | 合 計 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|
| | | 取扱件数 | 電 話 | |
| 水曜日 | 24 日間計 | 1,767 | 391 | 2,158 |
| 土曜日 | 25 日間計 | 5,815 | 1,844 | 7,659 |
| 合 計 | | 7,582 | 2,235 | 9,817 |
| 開庁日 1 日平均 | 水曜日 | 74 | 16 | 90 |
| | 土曜日 | 233 | 74 | 307 |

* 水曜日の件数は、午後 5 時 15 分から午後 8 時まで